

無料
(予約制)

がん医療フォーラム 2018

がんを知り、がんと共に生きる社会へ

診断と治療の進歩により、がんの治療やケアは大きく変わりつつあります。

フォーラムでは、がんをとりまく現状、信頼できる情報の共有と連携の仕組みづくり、がんになっても安心して暮らすことのできる地域づくりなど、がんを経験した当事者の視点を取り入れながら、さまざまな角度から議論します。

公益財団法人正力厚生会主催

開催日時

2018年 **12月2日**[日]

午後1時～4時30分 <開場> 午後0時30分

会場

一橋講堂(2階) 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
学術総合センター

対象

がん患者、医療関係者をはじめ、どなたでもご参加いただけます。

参加方法

事前申し込み制[11月16日締切] ★申し込み方法は裏面参照

定員

500名

定員を超過した場合、お申し込みをお断りする場合があります。



プログラム

第1部 基調講演

地域とつなぐ、社会とつながる

司会：館林 牧子氏(読売新聞東京本社 医療部長)

講演1

患者さんとご家族の「生きる」を支える ～がんの在宅療養プロジェクトの展望～

渡邊 清高氏 帝京大学 医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授

講演2

がん患者さんとご家族を支える地域づくり ～様々な連携から生まれる住みやすさ～

長瀬 慈村氏 柏市医師会 副会長

講演3

当事者が考える「がんと共に生きる社会」とは

桜井 なおみ氏 一般社団法人CSRプロジェクト 代表理事

講演4

がん患者がネット情報におぼれないために 当事者の立場から

池辺 英俊氏 読売新聞東京本社 医療ネットワーク事務局長

第2部 パネルディスカッション

私たちが望む「がんと共に生きる社会」とは

がん患者団体からの報告

報告1

馬上 祐子氏
一般社団法人日本希少がん患者会ネットワーク事務局長

報告2

関口 陽介氏
JOA20/40 フォーカスグループ

報告3

濱本 満紀氏
NPO法人大阪がんええナビ制作委員会理事長

報告4

岸田 徹氏
NPO法人がんノート代表

ディスカッション

モデレーター：渡邊 清高氏 / 館林 牧子氏

長瀬 慈村氏
桜井 なおみ氏
池辺 英俊氏
馬上 祐子氏

関口 陽介氏
濱本 満紀氏
岸田 徹氏

※登壇者は変更となる場合があります

FAX 03-5847-7701

この用紙に必要事項を記入してお申し込みください

※ FAX受領後、申込受付完了のご連絡は差し上げておりませんので、FAX番号のお間違いがないようご注意ください。

がん医療フォーラム 2018 **がんを知り、がんと共に生きる社会へ**

がん医療フォーラム参加申込書

氏名			年齢	歳	性別	男・女
住所	〒		電話番号		-	-
メールアドレス	@					
職業			所属先			
同伴者名氏			(職業:)	/	年齢: 歳	/ 男・女)
			(職業:)	/	年齢: 歳	/ 男・女)
			(職業:)	/	年齢: 歳	/ 男・女)
		車いすなど移動に補助が必要な方はその旨お知らせください				
当日お聞きになりたいテーマなど						

参加要項

参加希望の方は、FAX、ウェブフォーム、またははがきにてお申し込みください。折り返し、聴講券をお送りします。

ウェブフォームの場合

右記サイト(右のQRコード)をご利用ください。 <https://www.cancer-forum2018.com>



はがき・FAXの場合

①郵便番号 ②住所または連絡先 ③氏名 ④年齢 ⑤性別
⑥電話番号 ⑦職業 ⑧所属先などを明記の上、
下記までお送りください。FAXにはこの用紙をお使いください。

■はがき送付先 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-10
セブンビル6F がん医療フォーラム2018事務局

■FAX番号 03-5847-7701

●参加費：無料 ●定員：500名

申込期限

はがき 2018年11月16日(金)必着
FAX・インターネット 2018年11月16日(金)24時締切

※定員を超過した場合、お申し込みをお断りする場合があります。
※応募に関する個人情報は、本フォーラムの開催に必要な用途に限り使用いたします。

お問い合わせ

がん医療フォーラム2018事務局
TEL 03-5847-7703(土日祝日を除く10時~17時)

アクセス(神保町駅、竹橋駅 徒歩4分)

一橋講堂(2階) 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
学術総合センター

